

12月定例会における農林水産常任委員会の概要

- ◆ 12月18日（月） 開会 午前10時00分
(休憩 午前10時57分～午前11時08分)
閉会 午後 0時10分
- ◆ 12月19日（火） 開会 午前10時00分
(休憩 午前11時16分～午前11時24分)
閉会 午後 0時05分

(1) 付託議案

議案番号	件名
議第117号	令和5年度山形県一般会計補正予算（第5号）中 所管分

(2) 報告事項

農林水産部長

- ・令和5年産米の農産物検査状況について（10月31日現在）
- ・令和6年産米の「生産の目安」（数量及び面積）について
- ・フルーツ・ステーションの創出とネットワーク化に向けた調査検討の進捗状況について
- ・山形県ルーラルイノベーションセミナーの開催について（OECDの本県への来訪について）

専門職大学整備推進監

- ・東北農林専門職大学の入学者選抜の実施状況について

(3) 審査内容

議案の詳細について、関係課長から説明を聴取した後、議案に対する質疑と、所管事項に関する質問を行った。

(4) 採決

付託された1議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(5) 主に議論された項目

- ◇さくらんぼを核とした県産フルーツ情報発信事業の来年度の事業展開について。また、フルーツ・ステーション関連事業の市町村における機運醸成に向け一層の働きかけをしていくべきと考えるがどうか
- ◇カントリーエレベーター等における色彩選別機の導入状況について。また、

- 色彩選別機の導入を支援する事業の詳細について。
- ◇農業用水路の維持管理の現状及び将来的な対応方針について。
 - ◇米国ハワイ州における県産米「つや姫」等の販売・プロモーション事業の詳細について。
 - ◇本県における「畑地化促進事業」の採択状況について。また、次年度以降の事業継続が必要と考えるがどうか。
 - ◇「やまがた地鶏」の特長及びブランド力強化に向けた課題と対応について。また、さらなる付加価値向上に向けた取組みが必要と考えるがどうか。
 - ◇農地のほ場整備事業については、担い手の減少を踏まえた事業の推進とする必要があると考えるがどうか。
 - ◇漁業者数や資源の減少等の県内漁業の危機的な状況を踏まえ、関係団体及び関係自治体等との連携を一層強化し、漁業振興を図る必要があると考えるがどうか。
 - ◇山形県沖の洋上風力発電事業における漁業振興の視点での関係者との意見交換の実施状況について。

追加議案分審査

- ◆ 12月21日（木） 開会 午前 10時48分
閉会 午前 11時41分

(1) 付託議案

議案番号	件名
議第153号	令和5年度山形県一般会計補正予算（第6号）中 所管分

(2) 審査内容

議案の概要について農林水産部長から、議案の詳細について関係課長からそれぞれ説明を聴取した後、議案に対する質疑を行った。

(3) 採決

付託された1議案については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定した。

(4) 主に議論された項目

- ◇担い手等に対する農業用機械等の導入支援の状況について。
- ◇花粉が少ないスギ品種の特徴及び今後の苗木の供給見通しについて。
- ◇燃油や飼料等の高騰で厳しい状況にある事業者への農林水産分野の支援における制度運用の考え方について。